

令和2年12月15日

各 位

川西市内部統制推進本部長（市長）

令和2年度 内部統制の取組について

内部統制については、新型コロナウイルス感染症対策の優先により中断していたが、令和2年3月18日の内部統制推進本部、推進会議合同会議における提案をもとに下記のとおり取り組むこととします。

(1)「収入・支出につながる事務リスク」(資料1)

- ・支払い(収入)の洩れ、二重、金額や相手先誤りなど直接の金銭の出入りに関わる業務について「チェック方法を見直す」「関係書類の共有」などによる誤りの防止

(2)「不作為のリスク」(資料2)

- ・「照会があったことを漏れなく組織で共有する」「対応について上司からの事前指示を仰ぐ」などにより対応漏れ・対応の遅延防止

(3)「引継リスク」(資料3) ※令和2年4月試行済み

- ・事務引継書の改善
 - ①引継ぎ事項の標準化・・・業務の明示、懸案事項、スケジュール
 - ②作成対象の拡大・・・異動職員（課長から全職員へ拡大）及び全部長・副部長
 - ③普段から情報や過程をしっかりと共有し、引継ぎはそれらをまとめるという位置付け

(4)「危機管理リスク」(資料4)

- ・令和元年度にあったような危険事象について SNS による関係課長間の情報共有の仕組みを活用

(5)「個別リスク」(資料5)

- ・今後、リスク管理部会において、リスクの可視化、対応策の整理

※詳細は資料参照(ガルーン掲示)